

教育要覧

平成 16 年度



田万川町教育委員会

秋市立秋図書館



110972650

田万川町町民憲章、町の木、町の花、町民歌

I 田万川町町民憲章

私たち田万川町民は、先人の築いた郷土に誇りをもち、おおらかな心をもって協力し合い、より豊かな住みよい町づくりをめざして、この憲章を定めます。

- 1 家族の一人ひとりを大切にし、健康で楽しい家庭を築きましょう。
- 1 勤労を尊び、若い力を育て、活力ある町をつくりましょう。
- 1 恵まれた自然をまもり、花と緑の美しい環境をととのえましょう。
- 1 明るいあいさつで心のふれあいを深め、なごやかな町をつくりましょう。
- 1 伝統を受け継ぎ、教養を高め、未来をひらく文化の創造に努めましょう。

II 町の木 ヒノキ 町の花 ツツジ

III 田万川町町民歌

(昭和52年3月1日 告示第5号)

吉岡 治 作詞
市川 昭介 作曲
栗田 俊夫 編曲

- | | |
|--|--|
| <p>1 あなたが人を 愛するように
わたしは故郷 愛していたい
いろんな生き方が あるけれど
わたしの歴史が 始まった
山口県阿武郡田万川町
この長門の国の 江崎の海を
明日も明日も見つめて行きたい</p> | <p>2 周応山の みどりの風も
豊かなみどりの 平山台も
それこそ路傍の 花ひとつ
わたしと一緒に 呼吸する
山口県阿武郡田万川町
この長門の国の 小川の土を
明日も明日も招いて行きたい</p> |
| <p>3 古代の謎が 埋れた塚で
昔をしのんで わたしは歌う
新らたな未来が 町並が
みんなの力で 築かれる
山口県阿武郡田万川町
この長門の国の かけがえのない
希望を希望を咲かせて行きたい</p> | |

IV 町章

由来 田万川町の頭文字「た」と「川」
を組み合わせ、図案化し、町政の
限りなき前進発展と町の和を表現
している。



V 田万川町の概要

1 田万川町の沿革

田万川町は、昭和30年4月1日、旧江崎町と旧小川村が合併して誕生した町である。その後、昭和31年9月30日、須佐町の江津・尾浦を編入して現在にいたっている。

旧江崎町は、上田万、下田万、江崎の大字よりなっており、和名抄に「多萬」とあるのが初見である。慶長5年(1600年)の検見帳に「田万郷上・下」、天保12年(1841年)の風土注進案には、「田万村」「江崎」とある。

注進案によれば、江崎は往古、「江津の湊」と称し、阿武18郷の米を若狭方面へ運ぶ積出し港として繁盛したところで、益田河内守(景祥)がこの地を領したとき、隣接の須佐村にも大江津(今の江津)という小村があり、紛らわしいことから、江の崎、即ち入江の崎があるので「江崎」と改めたと記録されている。

明治6年、大小区制施行により、田万村と合わせて第21大区、第21小区として戸長役場を江崎片上においた。同12年区制廃止により、上田万村・下田万村・江崎村の三村に別れ、同22年町村制により、田万崎村一村に統一された。

昭和3年3月、国鉄山陰線の開通(全線開通は昭和8年)に伴う江崎駅設置により、阿北奥地の交通・産業・文化の中心として発達し、同15年11月、町制を施行、江崎町と改称した。

旧小川村は、^{えんぎしき}延喜式の中の^{うまや}長門国^{ヲカフ}駅家として「小川」とあるのが初見である。慶長5年(1600年)の検見帳では、「小川郷上・下」、天保12年(1841年)風土注進案には、「小川村」とある。

明治6年、大小区制の施行に当たり、村内は第21大区となり、大区内を第18・第19・第20の3つの小区に分けた。同12年、第18小区を上小川東分と西分、第19小区を中小川、第20小区を下小川の4村にした。同22年、町村制により4村を合して小川村に統一した。

この江崎町と小川村が合併して発足した町である。

平成17年3月6日、市町村合併により、萩市(1市2町3村合併)となる。(予定)

2 位置及び地勢

本町は、山口県の北部に位置し、島根県益田市及び津和野町、阿武町須佐町に隣接し、北方一帯は日本海に面している。

東西9.3km、南北16.8km、面積は78.21平方kmで須佐町鈴野川、弥富の河内、阿武町福田の新田境を源を発する田万川が本町の中央部を北流し、日本海に注いでいる。河川の延長は28.86kmで、所々平地が開けている。

海岸部は、北長門海岸国定公園地域として美しい自然景観に恵まれており、その中に泊地面積5.8平方kmの天然の良港、江崎港を擁している。

小川地域は、527.5mの犬鳴山をはじめ、400m前後の山々に囲まれ、台地も点在している。台地は、水稻、野菜果樹栽培等が行われており、果樹は県下でも有数の産地である。

田万川町の位置

緯度 北緯34度38分03秒 経度 131度39分48秒

3 地質

本町の地質は、各種の岩層より構成されているが、この分布を大きく分けると、江崎地区は福賀累層、尾浦地区は須佐層、小川地区は田万川層群よりなり、耕地は沖積層より構成されている。特徴として、古い時代に形成された2つのカルデラがあり、江崎湾と小川内地域が該当する。

4 気象

本町の気象は山陰型に属し、江崎地区の海岸部と三方を標高300mから500m前後の山に囲まれた内陸部の小川地区とに分けられ、気象に差がある。

江崎地区は、対馬暖流の影響により冬季は比較的温暖である。一方小川地区は盆地や標高の高い台地が多く寒冷である。

町の年平均気温は、平成7年の統計で、14.2℃、月平均気温の最高は8月の31.5℃、最低は2月の-0.2℃となっている。積雪については、江崎地区の海岸部ではまれであるが、小川地域では、平均10~15cmの積雪がある。(最近の暖冬であまり積もらなくなっているが、平成12年1月に昭和38年以来の大雪で、江崎地区約50cm、小川地区約70~80cmの積雪をみた)

降霜期間については、11月下旬~4月中旬頃までであるが、海岸近接地域では無霜地帯もある。また、降雨量は年間1,527mm(平成7年)で、5~9月に多く、特に、梅雨末期の集中豪雨により被害を受けることが多い。

* 田万川町防災の日 7月23日(昭和58年の豪雨による災害をもとに設けられた)

5 人口の推移(国勢調査 平成13年以降は住民基本台帳から)

年 別	世 帯 数	人 口
昭和 35 年	1, 939	8, 581
昭和 45 年	1, 747	6, 362
昭和 55 年	1, 654	5, 421
平成 2 年	1, 530	4, 563
平成 12 年	1, 456	3, 725
平成 13 年	1, 485	3, 795
平成 14 年	1, 469	3, 717
平成 15 年	1, 459	3, 665
平成 16 年	1, 465	3, 612 (平成16年3月31日)

6 産業別就業者数 (国勢調査)

区 分	平成 2 年		平成 7 年		平成 12 年	
	総 数	比 率 (%)	総 数	比 率	総 数	比 率
第一次産業	868	34, 2	697	30, 0	523	25, 9
農 業	662	76, 3	532	76, 3	390	74, 6
林 業	14	1, 6	11	1, 6	9	1, 7
水産業	192	22, 1	154	22, 1	124	23, 7
第二次産業	734	28, 9	702	30, 3	563	27, 8
建設業	301	41, 0	310	44, 2	248	44, 0
製造業	433	59, 0	392	55, 8	315	56, 0
第三次産業	939	36, 9	920	39, 7	938	46, 3
卸売小売業	318	33, 9	310	33, 7	336	35, 8
サービス業	373	39, 7	370	40, 2	390	41, 6
公 務	115	12, 2	118	12, 8	105	11, 2
その他	133	14, 2	122	13, 3	107	11, 4
総 数	2, 541	100	2, 319	100	2, 023	100

7 一般会計決算状況

年度別	種 別	歳 入	歳 出	歳入・歳出差引額
		平成 5 年度	3, 740, 158	3, 662, 491
平成 6 年度	3, 680, 965	3, 566, 001	114, 964	
平成 7 年度	4, 468, 128	4, 293, 323	174, 805	
平成 8 年度	4, 035, 331	3, 961, 618	73, 713	
平成 9 年度	3, 903, 984	3, 803, 857	100, 127	
平成 10 年度	3, 685, 697	3, 601, 350	84, 347	
平成 11 年度	3, 624, 904	3, 534, 413	90, 491	
平成 12 年度	3, 054, 304	2, 792, 298	262, 006	
平成 13 年度	3, 265, 973	3, 126, 029	139, 944	
平成 14 年度	3, 246, 032	3, 184, 319	61, 713	
平成 15 年度	3, 043, 992	2, 941, 391	102, 601	

(決算統計資料による)

田万川町教育の基本方針

I 田万川町教育のめざす基本理念

少子化、高齢化、情報化のすすむ中、地域住民の連帯感を助長して、学校教育とともに家庭教育力、地域教育力を高めて、活力のある地域社会の構築、時代の進展に対応できる教育の構造改革を推し進めることが必要である。

このため、生涯学習や社会教育の一層の推進、学校教育のすすめ方を再構築して、社会の進展に主体的に対応できる「生きる力」の育成、心の教育を推進する。

II 田万川町教育の基本方針 (教育重点施策)

- (1) 田万川中学校開放ゾーンを拠点に、多様なライフスタイルに対応する生涯学習の推進
 - 生活に密着した身近な学習機会を提供する。
 - 世代間交流学習の推進を図る。
- (2) 夢と知恵を育む教育。「確かな学力」、「生きる力」、「心に響く道徳教育」を推しすすめる学校教育の創造
 - 「生きる力」を育む学習活動の展開。
 - 社会生活を行う上でのマナー・ルールを定着させる。
 - 心豊かな、たくましい子どもを育成する体験活動の推進。
 - 心に響く道徳教育の推進と実践。
- (3) 自立と共生をめざす社会教育の推進
 - 幼児期の段階から豊かな人間性を育む「心の教育」の推進。
 - 地域住民の参加を促す学習機会を充実させ、積極的に、その情報提供に努める。
- (4) 楽しさと喜びにあふれるスポーツの振興
 - スポーツ情報の提供と、一人ひとりの健康・体力づくりを推進する。
 - 地域の特性を生かしたスポーツを普及振興する。
- (5) 個性豊かな地域文化の創造と継承
 - 伝承文化の継承・振興を図る。
 - 文化交流活動を推進する。
- (6) 時代の進展に対応した教育の推進
 - 地域の特性や学校の実状に応じた国際理解教育、情報教育を推進する。

Ⅲ 田万川町学校教育の基本方針

(1) めざす子ども像

「ふるさと田万川」を愛し、21世紀を夢と希望を抱きながら主体的に生きていこうとする子どもを育成する。

- ① 夢や希望に向かって主体的に取り組む子ども
- ② 困難に立ち向かう根性・勇気をもつ子ども
- ③ 望ましい人間関係を築き、自他を尊重する子ども
- ④ 社会人としてのマナー・ルールを遵守する子ども
- ⑤ 心身の健康づくりに積極的に取り組む子ども
- ⑥ ふるさとを愛し、誇りに思う子ども

生涯をたくましく生き抜くために、身につけさせたい力

家族・友人・ふるさとを大切にし、その絆を深める心

困難、苦しさ立ち向かう根性、耐力、くじけない力

美しいもの、畏敬できるものを見分ける感性

恥をしる心

やさしさ、おもいやりなど人間味のある行動がとれる勇気

自分にしかない(オンリーワン)個性

体を鍛えていく努力と克己心

身を護る知恵、正義を貫く心、善悪を判断し行動できる精神

互いを尊敬し協力する心

(2) めざす学校像

一人一人の子どもが、夢と希望をもって生き生きと活動する学校

(3) 学校教育がめざす「生きる力」

「生きる力」

—確かな学力、豊かな人間性、生きる力、健康・体力—

確かな学力＝知識・技能、判断力、表現力、問題解決能力、学ぶ意欲、学び方、課題発見能力、思考力。

(4) 学校教育の重点施策

① 自ら学び自ら考える力を育成する教育の推進

- 教え込む教育から、自ら学び自ら考える力を育成し、意欲、やる気を喚起する教育

への転換。

○ 体験学習、問題解決学習の推進

② 基礎・基本の定着と確かな学力を身につけさせ、個性を育む教育を推進する。

- 学習指導要領に示す基礎的・基本的な内容を確実に身に付けることができるように、指導方法や指導体制を工夫する。
- 発展的な学習を取り入れながら、個に応じたきめ細かな指導を推進する

③ 豊かな心を持ち、たくましく生き抜く力を培う教育の推進

- 「心に響く道徳教育」を推進し、豊かな心を培う
- ボランティア活動、体験活動、健康教育の推進、障害者・高齢者との交流

④ 地域に根ざした教育の推進

- ふるさとの自然・文化・人・歴史にふれる「ふるさと学習」の推進
- ふるさとを愛する心を培う学習の展開

⑤ 地域に開かれた学校教育の推進

- 地域教育力の活用、地域をフィールドとした体験学習の推進
- 生涯学習の拠点として学校(施設・人材)開放を推進する

(5) 平成16年度学校教育の努力点

- 田万川中学校 教科教室型学校施設を活かす学習指導法の研究。
- 町立小・中学校

生命の重さ、尊さの指導の徹底。

心に響く生徒指導、道徳教育の研究、推進

確かな学力の定着(朝学等)、豊かな人間性を育む指導のあり方の研究

学校へ行こうの日事業の定着

チャレンジ目標の達成・評価

総合学習、体験学習指導の効果的なあり方についての研究

情報活用能力を確実に身につけさせる指導のあり方の研究

国際理解、環境教育の効果的なあり方の研究

自己実現を図る進路指導の効果的なあり方に係る研究

生徒指導・人権教育・進路指導・道徳教育の推進

健康安全教育・特別支援教育の推進

教職員研修の成果を学習指導に活かす研究

IV 教育行財政

1 教育委員の構成

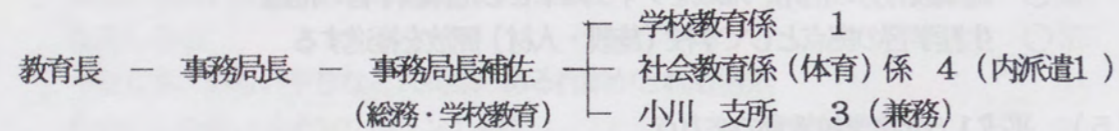
(1) 教育委員

役名	氏名	職業	住所	就任
委員長	吉田 幸良	農業	田万川町小川10区	H14・10・1
委員長代理	須郷 充	無職	田万川町小川22区	H15・10・1
委員	藤井千津子	無職	田万川町下田万松崎区	H12・10・1
委員	新川 真澄	無職	田万川町下田万湊区	H13・10・1
教育長	西村 安夫		田万川町江崎戎二区	H12・10・1

2 教育委員会・教育機関

(1) 田万川町教育委員会

- ア 所在地 山口県阿武郡田万川町江崎338番地
 イ 電話 08387-2-0211
 ウ FAX 08387-2-1649
 エ 事務局の組織 職員数 11 (兼務を含む)



(2) 教育機関の所在地 市外局番 08387

759-3203	小川小学校	田万川町大字中小川977	TEL 4-0334
759-3203	田万川中学校	田万川町大字中小川336	TEL 4-0333
*759-3112	田万川中学校	田万川町大字下田万1070	TEL 3-0556
*印は平成17年1月1日から			
759-3113	多磨小学校	田万川町大字江崎522	TEL 2-0044
759-3112	学校給食センター	田万川町大字下田万851番地の2	TEL 2-0071
759-3113	町民体育センター	田万川町大字江崎349番地の2	TEL 2-0211
759-3113	町民グラウンド	田万川町大字江崎349番地の1	TEL 2-0211
759-3202	小川町民センター	田万川町大字上小川東分1332	TEL 4-0211

(3) 職員(学校)

総数	町費職員			県費職員		
	事務職員	給食調理員	学校用務員	事務職員	学校栄養士	教職員
40	0	2	1	3	1	33

3 教育財政

(1) 平成16年度教育予算の概要

平成16年度当初予算の教育費の総額は、前年度比44,113千円増の563,701千円で、町一般会計予算に占める割合は、19,98%(前年度17,3%)である。

主な事業

* (新) 田万川町の教育推進を考える懇話会の開催(6月・9月)

* 学校関係

- ・ 田万川中学校校舎の建設。登校路整備。スクールバスの運行。竣工セレモニー、中学校への路線バス運行、中学校開放スタート(17年1月12日から)
- ・ 研究指定校の指定 多磨小学校 小川小学校 田万川中学校
- ・ AET・非常勤英語指導講師の配置と指導の充実、国際理解教育の推進
- ・ 中学校 施設セキュリティ設備の整備
- ・ 小・中学校評議員の委嘱
- ・ 学校サポート事業の実施

* 社会教育関係

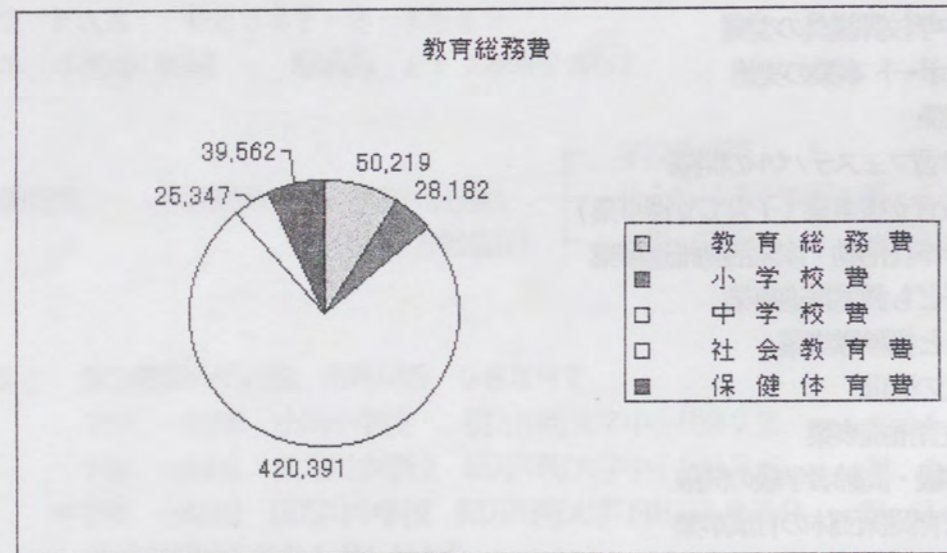
- ・ 生涯学習フェスティバルの開催
- ・ 家庭教育支援事業(子育て支援事業)
- ・ 青少年奉仕活動・体験活動推進事業
- ・ 地域子ども教室推進事業
- ・ ふるさと探検隊事業
- ・ 成人式の開催
- ・ 人権教育推進事業
- ・ 婦人学級・高齢者学級の開催
- ・ 社会教育関係団体の育成事業
- ・ 学校開放講座の開催
- ・ スポーツ教室の開催
- ・ 「子ども放送局」の開局

(2) 今年度の教育費

一般会計予算	2,822,000千円	15年度	2,996,000千円
教育費	563,701		519,588
比率	19,98%		17,3%

(3) 平成16年度 教育費性質別内訳

総額	563,701千円	100%
教育総務費	50,219	8.9
小学校費	28,182	5.0
中学校費	420,391	74.6
社会教育費	25,347	4.5
保健体育費	39,562	7.0



(3) 学校の施設・設備

ア 校舎

小川小学校

昭和44年 校舎落成	鉄筋コンクリート3階建	1,902㎡
(平成5年 大規模改修工事)		
昭和45年 屋体完成	鉄骨平屋建	465㎡
昭和46年 プール完成		25m 7コース
平成10年 プール改修		25m 幼児用
	運動場	8,053㎡

多磨小学校

昭和35年 校舎落成	鉄筋コンクリート2階建	2,822㎡
(平成3年 大規模改修)		
昭和45年 屋体完成	鉄骨平屋建	528㎡
	運動場	7,610㎡
昭和46年 プール完成		25m7コース
田万川中学校(15・16年度 暫定小川校舎)		
昭和32年 校舎落成(一部移転)	木造2階建	1,984㎡
昭和52年 屋体落成	鉄骨平屋建	805㎡
	運動場	5,424㎡
*新校舎(江崎)		
	鉄筋コンクリート、一部鉄骨造り 2階建	2,719㎡
	附属構造物(屋外トイレ、倉庫、部室)	117㎡
	駐輪場	30台
*既設 昭和54年 新屋体落成 鉄骨平屋建		
	運動場	974㎡
		14,134㎡

イ コンピュータの設置状況

平成3年度各学校に設置 コンピュータ専用教室に改造

パソコン

小川小学校	6台(ペンティアムII 266MHZ)	89本
多磨小学校	13台(ペンティアムII 266MHZ)	393本
田万川中学校	32台(ペンティアムI 66MHZ)	481本

平成14年度 パソコンネットワーク機器整備設備(寄贈設備)

仕様書

ソフト

(小川小)

品名	メーカー名	形式	数量	単位
サーバーコンピューター				
サーバーコンピューター	NEC	N8100-691	1	台
128M増設メモリーボード	NEC	N8102-130	1	枚
増設用60GBハードディスク		N8150-122	1	台
15型ディスプレイ	NEC	X510	1	台
無停電電源装置	NEC	N8180-33	1	台
Windows2000Server	マイクロソフト	OLEA	1	本
Windows2000Server	マイクロソフト	アカデミックライセンス	12	台
フロッキシサーバー Ver2.0	NEC	UL1113-101	1	本

プロキシサーバー Ver2.0	NEC	UL1113-101	1	本
グループソフトウェア通信くん	TDK	基本システム	1	本
グループソフトウェア通信くん	TDK	Dシステム ライセンス	12	本
教師用クライアントコンピューター				
教師用クライアントコンピューター	NEC	MA15S/MZETDJ9	1	台
増設メモリー	メルコ	RD800-E256M	1	枚
液晶ディスプレイ	NEC	LCD1530V	1	台
内蔵 MO ディスクドライブ IO テータ		MOF-AB1300	1	台
内蔵 CD-RW/DVD IO テータ		CRWD-AB20J	1	台
IEEE1394 ホート	メルコ	IFC-IL3/DV	1	枚
外付けスピーカ	サンワサプライ	MM-SP50W	1	台
生徒用クライアントコンピューター				
生徒用クライアントコンピューター	NEC	MA10T/TZLTBB9	11	台
増設メモリー IO テータ		NX-S133-128MW	11	枚
液晶ディスプレイ	NEC	LCD1530V	11	台
外付けスピーカ	サンワサプライ	MM-SP50W	11	台
ソフトウェア				
OfficeXP PRO	マイクロソフト	ディスクキット	1	枚
OfficeXP PRO	マイクロソフト	マニュアル	1	冊
OfficeXP PRO	マイクロソフト	アカデミックオープンライセンス	12	式
ウイルスハスター CORP		無制限	1	式
システム保護ソフトウェア		スーパードロテクト	1	本
システム保護ソフトウェア		スーパードロテクト 追加ライセンス	12	本
大型演示装置				
スマートメディアホート 60 インチ用		SB560	1	台
スマートメディアホート用 スタント		FS570	1	台
カラーレーザーフリンター				
カラーレーザーフリンター	エプソン	LP-8300C	1	台
増設メモリー	メルコ	EPM-128MU	1	枚

増設用 2 段カセットユニット	エプソン	LP85CWC2	1	台
ネットワーク I/F ホート	エプソン	PRIFNW3	1	枚
ネットワーク機器				
アクセスルーター		アライトテレス AR160	1	台
スイッチングハブ		アライトテレス FS924TXV1VLAN 対応	1	台
LAN ケーブル他			1	式
コンピュータ機	エレコム	CAI-980	7	台

品名	メーカー名	形式	数量	単位
サーバーコンピューター				
サーバーコンピューター	NEC	N8100-691	1	台
128M 増設メモリーホート	NEC	N8102-130	1	枚
増設用 60GB ハートディスク		N8150-122	1	台
15 型ディスプレイ	NEC	X510	1	台
無停電電源装置	NEC	N8180-33	1	台
Windows2000Server	マイクロソフト	OLEA	1	本
Windows2000Server	マイクロソフト	アカデミックライセンス	22	本
プロキシサーバー Ver2.0	NEC	UL1113-101	1	本
グループソフトウェア通信くん	TDK	基本システム	1	本
グループソフトウェア通信くん	TDK	Dシステム ライセンス	22	本
教師用クライアントコンピューター				
教師用クライアントコンピューター	NEC	MA15S/MZETDJ9	1	台
増設メモリー	メルコ	RD800-E256M	1	枚
液晶ディスプレイ	NEC	LCD1530V	1	台
内蔵 MO ディスクドライブ IO テータ		MOF-AB1300	1	台
内蔵 CD-RW/DVD IO テータ		CRWD-AB20J	1	台
IEEE1394 ホート	メルコ	IFC-IL3/DV	1	枚
外付けスピーカ	サンワサプライ	MM-SP50W	1	台

	フライ			
生徒用クライアントコンピュータ				
生徒用クライアントコンピュータ	NEC	MA10T/TZLTBB9	21	台
増設メモリーIOデータ		NX-S133-128MW	21	枚
液晶ディスプレイ	NEC	LCD1530V	21	台
外付けスピーカー	サンワサプライ	MM-SP50W	21	枚
ソフトウェア				
OfficeXP PRO	マイクロソフト	ディスクキット	1	枚
OfficeXP PRO	マイクロソフト	マニュアル	1	冊
OfficeXP PRO	マイクロソフト	アカデミックオフラインライセンス	22	式
ウイルスハスター CORP		無制限	1	式
システム保護ソフトウェア		スーハ- Protector	1	本
システム保護ソフトウェア		スーハ- Protector 追加ライセンス	22	本
大型演示装置				
液晶プロシエクタ	NEC	VT440JK	1	台
スマートメディアボード60インチ用		SB560	1	台
スマートメディアボード用スタント		FS570	1	台
カラーレーザープリンター				
カラーレーザープリンター	エプソン	LP-8300C	1	台
増設メモリー	メルコ	EPM-128MU	1	枚
増設用2段カセットユニット	エプソン	LP85CWC2	1	台
ネットワークI/Fボード	エプソン	PRIFNW3	1	枚
ネットワーク機器				
アクセスルーター		アライト・テレシス AR160	1	台
スイッチングハブ		アライト・テレシス FS924TXV1VLAN 対応	1	台
LAN ケーブル他			1	式
コンピュータ機	エレコム	CAI-980	14	

品名	メーカー名	形式	数量	単位
大型演示装置				
液晶プロシエクタ	NEC	VT440JK	1	台
スマートメディアボード60インチ用		SB560	1	台
スマートメディアボード用スタント		FS570	1	台
カラーレーザープリンター				
カラーレーザープリンター	エプソン	LP-8300C	1	台
増設メモリー	メルコ	EPM-128MU	1	枚
増設用2段カセットユニット	エプソン	LP85CWC2	1	台
ネットワークI/Fボード	エプソン	PRIFNW3	1	枚

品名	メーカー名	形式	数量	単位
大型演示装置				
液晶プロシエクタ	NEC	VT440JK	1	台
スマートメディアボード60インチ用		SB560	1	台
スマートメディアボード用スタント		FS570	1	台
カラーレーザープリンター				
カラーレーザープリンター	エプソン	LP-8300C	1	台
増設メモリー	メルコ	EPM-128MU	1	枚
増設用2段カセットユニット	エプソン	LP85CWC2	1	台
ネットワークI/Fボード	エプソン	PRIFNW3	1	枚

- インターネットは、3校すべて導入している。(平成12年4月1日現在)
ホームページを出している学校
多磨小学校 田万川中学校

3 教育指導

(1) 平成16年度 田万川町立小・中学校の研究主題一覧

学校名	研究主題
小学校 小川	思いやりの心もち、自ら考え、共に生きようとする児童の育成 ～ 道徳性の涵養を促すよりよい授業実践 ～
多磨	思いやりの心もち、自ら考え、共に生きようとする児童の育成 ～ 自立と豊かな関係づくりをめざした道徳教育 ～
中学校 田万川	自ら考え、自ら学び取る生徒の育成 ～ 確かな学力の向上をめざす学習形態の工夫 ～

(2) 研究指定校

指定学校名	指定名称	研究内容	指定年度
多磨小学校 (小川小・田万川中)	文・科省、田万川教委	児童・生徒の心に響く道徳教育の推進	16・17年度
田万川中学校	田万川町教育委員会	教科教室型を念頭においた学校運営・学習指導法の工夫	14・15・16年度

(3) 特別支援教育(小川小:身体障害。田万川中:知的障害)

校名	学級数	児童数	計	学年	担任
小川小学校	1	男1	1	1	1
田万川中学校	1	男2 女1	3	1・3	1

(4) 教職員等

学校名	校長名	教頭名	PTA会長	校医	歯科医	学校薬剤師
小川小学校	金子美智子	木村博昭	須郷嘉	松井清	伊東康紀	中本伸也
多磨小学校	田中壽男	田中友子	中本修造	松井清	伊東康紀	中本光子
田万川中学校	長安清則	秋枝一成	石橋丈雄	松井清	伊東康紀	中本伸也

教職員数・児童生徒数 学級数

学校・教職員			児童・生徒			学級数		
学校名	県職	町職	普通	特殊	計	普通	特殊	計
小川小学校	8		32	1	33	3	1	4
多磨小学校	11	1	87		87	6		6
			計119	1	計120	9	1	10
田万川中学校	12(研)		70	3	73	3	1	4
学校給食セ		2						
食 計	31	3	189	4	193	12	2	14

職員数=実数、非常勤教員=小川小、多磨小、田万川中 兼務教諭=田万川中1

(5) 年次別児童生徒数

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
小川小	79	68	61	55	48	44	40	40	41	33
多磨小	140	136	119	117	102	103	90	89	92	87
計	219	204	180	172	150	147	130	129	133	120
小川中	41	41	47	44	41	37	34	26	田万川	
多磨中	103	87	89	75	73	58	61	50	中学校	
計	144	128	136	119	114	95	95	77	81	73

(6) 学校保健・給食

① 学校保健

あすを担う児童生徒がたくましいからだと強靱な精神力を持つことが必要である。

中学校学習指導要領(平成14年度実施)の保健体育には、次の目標が示されている。

「心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、積極的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。」

したがって、学校においては、保健・体育・給食の施設を体系的に整備・拡充し、系統的な指導を推進していく。

② 体位比較表 町平均=平成16年度 県平均=平成15年度

ア 小学校

学 年		1 年		2 年		3 年	
		山口県	田万川町	山口県	田万川町	山口県	田万川町
身長 cm	男子	115,7	113,9	122,0	122,1	127,7	126,0
	女子	115,1	116,2	121,0	119,7	126,6	124,2
体重 kg	男子	21,2	20,1	23,9	22,4	27,0	24,1
	女子	21,0	20,4	23,3	22,5	26,3	25,2
座高 cm	男子	64,4	64,2	67,4	67,3	70,1	69,2
	女子	64,2	64,8	66,9	66,4	69,7	68,0

学 年		4 年		5 年		6 年	
		山口県	田万川町	山口県	田万川町	山口県	田万川町
身長 cm	男子	132,9	132,1	138,4	140,9	144,7	141,7
	女子	132,7	137,9	138,4	148,1	146,5	145,1
体重 kg	男子	30,8	27,6	33,8	34,5	38,4	33,2
	女子	30,2	34,2	33,8	37,3	39,0	37,7

座 高 c m	男子	72,4	71,8	74,9	74,5	77,6	75,9
	女子	72,5	74,6	75,5	81,5	79,0	79,2

イ 中学校

学 年		1 年		2 年		3 年	
		山口県	田万川町	山口県	田万川町	山口県	田万川町
身 長 c m	男子	151,3	155,1	159,4	158,3	164,4	165,0
	女子	151,5	148,4	154,4	155,7	155,7	156,8
体 重 k g	男子	44,1	45,2	49,3	45,9	53,4	50,9
	女子	43,5	40,5	47,2	44,0	49,8	52,4
座 高 c m	男子	80,7	83,8	84,6	84,0	87,6	86,2
	女子	81,9	81,4	83,4	83,7	84,2	85,4

③ 学校給食

ア 学校給食の目標

「学校給食法」(昭和29年制定)は、義務教育諸学校の教育目的を実現するために次の目標を掲げている。

- (ア) 日常生活における食事について、正しい理解と望ましい習慣を養うこと。
- (イ) 学校生活を豊かにし、明るい社交性を養うこと。
- (ウ) 食生活の合理化、栄養の改善及び健康の増進を図ること。
- (エ) 食料の生産、配分及び消費について正しい理解を導くこと。

イ 学校給食の基本方針

給食センターの施設の整備及び職員研修の充実、食事内容の多様化と充実に努める。また、学校での給食指導の徹底をはかる。

ウ 学校給食運営方針

食事についての正しい理解と望ましい習慣、学校生活を豊かにし、明るい社会性を養うなど学校給食の役割はますます増大している。

こうした中、衛生管理、施設、食材をはじめとしたあらゆる面での充実に努め、安全で豊かな給食の維持・向上に取り組む。

エ 給食日数等(平成15年4月現在)

区分	学校数	給食人員	年間給食平均回数	給食延人数	給食費月額	給食調理員
小学校	2	139	182	25,298	3,800	2人
中学校	1	85	186	15,810	4,600	

(7) 就学援助

援助費項目	小学校		中学校	
	人数	1人当支給額	人数	1人当支給額
学用品費・通学用品	5	14,346	3	25,326
新入児童生徒学用品費	1	19,900	1	22,900
修学旅行費	1	20,600	1	55,900
校外活動費	0		0	
給食費	5	40,700	3	49,500

医 療 費		1	15,000
-------	--	---	--------

(8) 進路状況

① 平成15年度中学校卒業者の進路状況

進路別		田万川中学校 33人	
進学者	県 内	公 立	14*
		私 立	3
	県 外	公 立	13
		私 立	3
就 職	そ の 他	0	

*国立高専 1

② 年次別進路状況

区分	学校名	年度					
		平10	平11	平12	平13	平14	平15
卒業 者 数	小川中学校	18	15	11	15	11	田万川中
	多磨中学校	25	27	22	25	10	
	計	43	42	33	40	21	
進 学 率	小川中学校	100	100	81,8	100	100	田万川中
	多磨中学校	88	100	95,5	100	100	
	計	93	100	90,9	100	100	
就 職 者	小川中学校	0	0	0	0	0	田万川中
	多磨中学校	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	

(9) 英語指導助手

- ～7月 Megan Asaka メガン アサカ (アメリカ ワシントン州)
- 8月～ Sarah Mcnamara サラ マクナマラ (アメリカ オハイオ州)

V 社会教育

—— ひとり学習 体験 ボランティア ——

平成16年度の重点施策

いつでもどこでも様々な学習を行い、その学習した成果が評価される「生涯学習社会」の創出が求められており、社会教育はその中核的な役割を担っている。

そのため、人づくり、環境づくりの視点から、住民の多様な要望に対応する条件整備、環境整備に努める。

I 重点施策

- * 心豊かな人づくりをすすめる家庭教育・社会教育の推進
- * 国民文化祭（18年度）開催に向けた推進体制の整備と啓蒙活動
- * 生涯学習社会を志向した家庭・学校・地域社会の連携による教育活動の展開

1 明日をひらく生涯学習の推進

- (1) 啓発活動の推進、生涯学習推進体制の確立
- (2) 情報提供と相談機能の充実
- (3) 学習機会の拡充
- (4) 学習グループの育成
- (5) ボランティア活動の支援

2 心豊かな家庭教育の推進

- (1) 学習機会の拡充と学習内容の充実
- (2) 指導者の養成と援助体制の整備
- (3) 田万川町子育て支援事業の推進

3 社会教育の推進

- (1) 学習機会の拡充と学習内容の充実
 - ・ 学習要望に対応できる学習機会の拡充
 - ・ 学習方法の工夫・改善及び学習内容の充実
 - ・ 青少年の学校外活動の支援と促進
- (2) 学校との連携による社会奉仕・体験活動の推進
- (3) グループ活動の充実と社会参加の促進
 - ・ 指導体制の充実と人材確保
 - ・ 社会教育関係職員の研修充実
- (4) グループ活動の充実と社会参加の促進
 - ・ 社会教育関係団体の自主的・自発的活動の促進とグループ活動の充実
 - ・ 青少年の社会教育関係活動への積極的な参加促進、生活体験学習の推進
- (5) 施設・設備の整備と利用の促進
 - ・ 社会教育施設の整備保全と利用の促進

4 人権教育の深化

- (1) 家庭・地域社会における教育活動の深化
- (2) 学習活動の充実
- (3) 指導者の養成・活動支援

5 生涯スポーツの振興

- (1) 生涯スポーツの振興・推進
- (2) 指導者の養成・確保、資質の向上
- (3) スポーツ施設・設備の整備促進

6 文化の創造と振興

- (1) 文化活動の充実と文化団体・サークルの育成・支援
- (2) 文化意識の高揚、文化情報の収集と提供
- (3) 文化遺産、伝統文化の継承と活用
- (4) 文化施設の建設基本構想の策定

7 社会教育・社会体育施設の利用促進

- ・ 町民センター
- ・ 町民グラウンド
- ・ 町民体育センター
- ・ 小川町民センター

II 委員会

委員会名	定数	任期	担当事項
社会教育委員会	11	2年	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、研究、調査
文化財保護審議会	10	2年	文化財について、教育委員会の諮問に応じ、調査審議し必要と認められる事項の建議
人権教育推進委員会	11	2年	人権教育諸計画推進について、調査審議

III 社会教育関係団体

団体名	構成員	代表者名	備考
田万川町体育協会	80	青木 秀典	
小川婦人会	197	小河 節子	
江崎婦人会	310	藤井 千津子	
小川地区子ども会育成協議会	68	神田 修司	育成会員23
江崎地区子ども会育成協議会	149	大谷 肇	育成会員31
田万川スポーツ少年団	60	石橋 勝	団長 役員33
田万川町PTA連絡協議会	32	石橋 文雄	田万川中P会長
小川青年団	15	右田 淳	
江崎青年団	25	松原 寛	
地域ぐるみ生徒指導推進協議会		長安 清則	田万川中校長

N 人権教育推進計画

1 基本方針

町民すべてがその生涯を、家庭、地域、職場、学校施設その他あらゆる場面において、自己の人格が尊重され、他人の人格を尊重して、自由で平等な生活を共に営むことができるよう、一人ひとりがかけがえのない尊いのち（生命）の主体者であるという、人間尊重を基本的な考え方として、「町民一人ひとりの人格が尊重された心豊かな地域社会」の実現に向け、総合的に人権教育に取り組む。（参考 山口県人権教育推進指針）

2 努力点

(1) 人権教育推進体制の充実

- ア 人権教育推進委員会を中心に推進体制の強化充実を図る。
- イ 学校、社会教育施設及び社会教育団体等の連携を深め、地域の実態に即した人権教育のリーダーの養成を図る。

(2) 指導者の養成

- ア 人権問題を考える集い「学習講座」を開催し、地域、職場及び社会教育団体のリーダーの養成を図る。
- イ 人権教育推進委員及び団体指導者の各種研修会・大会への参加を促進し、リーダーの資質の向上を図る。

(3) 啓発活動の強化

- ア 各種学級、講座の中に、計画的に人権教育講座を取り入れ、基本的人権尊重の精神が正しく身につくように、人権教育を総合的かつ効果的に推進する。
- イ 各種広報紙や啓発資料の積極的な活用を図り、広く町民に啓発活動を展開する。
- ウ 人権問題を考える集い「推進大会」等の啓発事業を実施し、人権問題解決への学習意欲の喚起を促す。

3 事業計画

事業名	事業内容	対象者	時期
人権教育推進組織の育成（人権教育推進組織運営事業）	・人権教育推進委員会議の開催。事業計画の検討、その他。 ・学習講座、推進大会の企画運営。 ・人権教育啓発応募作品の審査 ・各種研修会等への参加	人権教育推進委員	年間

指導者の養成 （人権教育推進組織運営事業） （人権教育開設事業）	・各種研修会への参加 ・人権問題を考える集い「学習講座」の開催 *女性の人権 *こどもの人権 *高齢者の人権 *障害者の人権 *同和問題 *外国人の差別 *感染症患者等への差別 *ハンセン病問題 他 ・県、管内研修会、大会への参加 *人権教育推進委員中央協議会 *女性リーダー養成研修会 *管内人権教育研修会 *人権ふれあいフェスティバル ・各種学級での人権教育に関する講演会等の開催 *高齢者学級 *婦人学級 *青年学級 *PTA 研修会	町民・人権教育推進委員 女性リーダー 学級構成員	年間 1～2月
啓発活動（人権教育開設事業）	・人権教育啓発応募作品の募集 ・人権問題を考える集い推進大会の開催 表彰 作文朗読 アトラクション 記念講演 町広報紙への啓発記事掲載 啓発資料作成と活用	町内児童・生徒 町民	7～ 1 1月 2月上旬

V 社会教育施設

集会施設として、田万川町民センター、小川町民センターを設置している。
田万川中学校の図書室を、町民図書館として、多目的室、音楽室、家庭科室、美術室、技術室、地域研修室を学校開放エリアゾーンとして、町民の生涯学習に供する。
体育施設としては、田万川町民体育センター、町民グラウンドを設置している。

1 田万川町民センター（田万川町江崎338）

昭和50年2月1日開館

第1会議室	31, 1㎡	小和室	10畳
-------	--------	-----	-----

第2会議室	61, 3㎡	ホール 固定椅子240席 移動椅子230席 フロア 223, 7㎡	
宿泊室	7, 5㎡ × 4室		
ホワイエ	63, 8㎡	ステージ舞台間口 9, 7m × 奥行き 9, 3m	
資料室	25, 2㎡		
生活改善室	44, 7㎡	控室	11, 7㎡
新和室	24畳	ロビー	86, 7㎡
和室	60畳	談話室	9, 9㎡
青年室	63, 8㎡		
年間利用者数	22, 842人		

2 小川町民センター(田万川町上小川東分)

昭和52年7月31日竣工

視聴覚研修室	153, 0㎡	調理研修室	70, 0㎡
家庭管理室	108, 0㎡	実験資料室	35, 0㎡
農事研究室	70, 0㎡	管理室	45, 0㎡
年間利用者数	9, 402人		

3 田万川町民体育センター(雇用促進事業団から平成14年12月町取得) (田万川町江崎349-1)

昭和57年2月27日竣工

競技場	987, 1㎡	トレーニングルーム	144, 1㎡
ミーティングルーム	27, 5㎡	事務室	24, 7㎡
年間利用者数	7, 420人		

4 町民グラウンド(田万川町江崎349-1)

平成4年4月12日竣工

敷地面積	15, 937㎡		
グラウンド面積	12, 496㎡		
スタント面積	957㎡		
内野スタンド	337㎡		
外野スタンド	620㎡		
グラウンド寸法			
本塁～両翼フェンス	100m		
本塁～中堅フェンス	120m		
本塁～バックネット	18m		
バックスクリーン、スコアボード			
グラウンド壁面安全対策(セフティクッション仕上げ)			
照明設備	照明塔基数	6基	
照度	平均	305ルクス	
内野	500ルクス	外野	300ルクス

バッテリー間	500ルクス
駐車場面積	1, 490㎡(大型5台、普通車43台)
収容人員	2, 680人(椅子670人、芝生2, 010人)
年間利用者数	6, 403人

6 文化財保護

本町の文化財は、国指定1、県指定3、町指定15ある。

指定区分	種別	年月日	名称	所在地	所有・管理・保存
国指定	重要有形民族	S32.6.3	江崎のまるきぶね	防府市立海洋	山口県
県指定	有形	S56.12.11	西堂寺六角堂	江崎	西堂寺
県指定	民族(無形)	H3.4.5	友信神楽舞	中小川	友信神楽舞会
県指定	天然記念物 地質記念物	H10.4.14	柱状節理と水中 自融砕岩	上小川 東分	山口県
町指定	有形(工芸品)	S56.6.15	懸佛	上小川東分	武氏八幡宮
町指定	有形(建造物)	S56.6.15	神輿	上小川東分	武氏八幡宮
町指定	有形(彫刻)	S56.6.15	木造迦陵像	中小川	13区
町指定	有形(書籍)	S56.6.15	紙本墨書 年徳の 書	中小川	(大阪) 安井家
町指定	有形(絵画)	S56.6.15	岡安武部 江津箱 図	江崎	中本家
町指定	有形(考古資料)	S56.6.15	塚穴古墳出土品	江崎	田万川町教委
町指定	民族(無形)	S56.6.15	大江後神楽舞	上小川西分	岡神楽連
町指定	記念物(遺跡)	S56.6.15	塚穴古墳	下小川	岩林連助(門司)
町指定	記念物(遺跡)	S56.6.15	須佐地古墳	下田万	田万川町
町指定	天然記念物	S63.3.17	尊正寺「エノヒガ ン巨樹」	上小川東分	尊正寺
町指定	天然記念物	S63.3.17	武氏八幡宮の社 叢	上小川東分	武氏八幡宮
町指定	天然記念物	S63.3.1	三朋の「イトザ クラ」	上小川東分	石川春好
町指定	天然記念物	S63.3.17	妙権寺の「イブ キ」	下小川	妙権寺
町指定	有形(工芸品)	H15.5.22	中嶋善磨の竹籠 6点	上田万	中嶋 弘
町指定	有形(書)	H15.5.22	古川久輝書2点	下田万	古川清子

7 平成16年度田万川町社会教育の主な事業

月	主な事業・行事
4	江崎・小川婦人学級開講式
5	江崎しあわせ学級開講式、ふるさと探検隊「バードウォッチング」
6	小川なかよし学級開講式、青年団環境美化活動、老人クラブ春季GB大会、学校へ行

	この日・人権講座①・②婦人学級、婦人会社会奉仕(空き缶拾い)
6	なかよし学級視察旅行、しあわせ学級視察旅行、婦人会会員研修、人権学習講座③ わくわくどきどきサイエンス教室、ふるさと探検隊「素もぐり教室」、高校総体観戦
8	田万川町夏祭り(青年団)、小川地区夏祭り(青年団)ふるさと探検隊 「星空観察教室」、小中学生海外研修「日韓友好少年の船」、子ども会キャンプ
10	ふるさと探検隊「きのこウォッチング」、婦人団体社会奉仕(町民センター周辺草刈・ 古紙回収、ふるさと探検隊「バードウォッチング」 児童と高齢者との交流(江崎高齢者)田万川町生涯学習フェスティバル2003
11	親子遠足、婦人会リーダー研修(小川)、婦人会会員研修(江崎) 学校へ行こうの日、ふるさと探検隊「バードウォッチング」
12	福祉施設入所者年賀状見舞い(婦人会)、江崎独居老人・寝たきり高齢者慰問(青年 団)たこ作り・しめ飾り作り(小川子ども会)、餅つき・しめ飾り作り(江崎子ども 会)、ふるさと探検隊、「バードウォッチング」
1	助け合い募金寄付(子ども会)、ふるさとづくり田万川っ子かるた名人戦(子ども会)、 学校へ行こうの日
2	人権を考える集い「推進大会」、ふるさと探検隊「バードウォッチング」
3	しあわせ学級・なかよし学級開講式、江崎・小川婦人学級開講式、婦人団体社会奉仕 (古紙回収)

8 平成16年度田万川町社会体育の主な事業

5	第1回ニュースポーツ複合競技大会、職域親睦球技大会(ソフトバレーボール)
6	町民ゴルフ大会、江崎地区親睦球技大会
7	小川地区親睦球技大会、職域親睦球技大会(ナイターソフトボール)
8	田万川スポーツ少年団招待野球大会、ナイターグランドゴルフ大会
9	
10	秋季ふれあいウォーク、町民ゴルフ大会、田万川町バトミントン大会
11	スポーツ少年団山陰大会
12	トリムマラソン、郡家庭婦人バレーボール大会、田万川ライオンズクラブ杯バレーボ ール大会
2	
3	クリーンコバルトライン駅伝大会

* その他、田万川町体育協会専門部の行事が行われている。

備考 田万川町体育協会専門部

バレーボール協会、軟式野球同好会、バトミントン愛好会、走遊会、ゲートボール協会、
インデアアクラブ、グランドゴルフクラブ、ソフトバレーボールクラブ、ソフトボール協会、
田万川町ゴルフ協会

9 田万川町趣味の会グループ

番号	部 門	グループ名	会員数	会場等
1	文化財	友信神楽保存会	26	地区公会堂

		大江後神楽長門神式座	29	地区公会堂
2	伝統芸能	盆踊り保存会	60	町民センター
3	合唱・音楽	コールアザレア	25	小川町民セン
		歌おう会	32	町民センター
		すずらん(ミュージックベル)	12	町民センター
		カラオケの会 六美会	6	町民センター
		あゆみ会	5	町民センター
		スワンの会	6	町民センター
		かわずの会		小川町民セン
4	吟詠(邦楽)	妙峯吟詠会田万川支部	9	平山公会堂
		岳詠流日本吟道阿北岳詠会	25	町内各教場
		婦人会詩吟教室第一教場	15	町民センター
		婦人会詩吟教室第二教場	8	町民センター
5	謡曲(邦楽)	好謡会	3	個人宅
		親謡会	10	西法寺
		西謡会	7	西堂寺
6	大正琴	上小川大正琴同好会	17	上小川町民の家
		江崎大正琴同好会	11	町民センター
7	琴(邦楽)	箏好会 田万川支部	5	
		琴の会	7	
		清楽会 田万川支部	2	町民センター
8	三味線(邦楽)	水車会	3	個人宅
9	銭太鼓(邦楽)	銭太鼓同好会	14	町民センター
		商工会女性部	27	町民センター
10	日本舞踊	商工会女性部	35	町民センター
		あんずの会	4	
		婦人会民謡教室	8	町民センター
		湧湯会		個人宅
		JAいろは会七色小町		上小川町民の家
		えびす会	3	個人宅
11	ダンス	フォークダンス(婦人会)	25	小川町民セン
		すみれ会	13	町民センター
		タンポポ(江崎)	37	町民センター
		タンポポ(小川)	25	小川町民セン
12	洋舞(舞踊) フラメンコ	ロス・アミーゴス	35	町民センター
		セレッソ田万川	8	町民センター
		ムチャチャーズ	10	町民センター
13	短歌(文芸)	萌の会	14	小川町民セン
		婦人会生花教室	10	江崎集会所
		花くらぶ	7	本町集会所

14	華道(生活文化)	たちばな会	25	個人宅
		あぜみちグループ	10	個人宅
		小川婦人生花	11	小川町民セン
15	茶道(生活文化)	表千家同門会阿武地区	50	町民センター
		表千家流茶道	10	個人宅
		表千家流茶道	10	個人宅
16	書道(美術)	江崎婦人会習字教室	13	町民センター
17	編物(生活文化)	江崎婦人会編物教室	8	町民センター
		ニットサークル		小川町民セン
18	手芸(生活文化)	小川 手芸	10	小川町民セン
		江崎手芸教室	8	町民センター
		パッチワークみちくさ	7	町民センター
		リフォーム教室	12	町民センター
19	木彫(生活文化)	黒バラ会田万川教室	7	町民センター
20	軽スポーツ	江崎地区ゲートボール	15	町民センター
		小川地区ゲートボール	20	中川やすらぎ他
		グランドゴルフ	40	町民センター
		3B体操	10	町民体育セン
21	スポーツ	バレーボールクラブ	20	町民体育セン
		ソフトバレーボールクラブ	9	町民体育セン
		シャトルメイツ(バドミントン)	12	町民体育セン
		卓球クラブ		町民体育セン
22	福祉	かりん(点字)	10	町民センター
		手話ソング	18	町民センター

中学校統合、田万川中学校開校、新校舎建設、竣工の歩み

- 平 3 町基本計画に中学校統合が謳われた
 5 近隣統合中学校視察(町教委)
 9 町長諮問「学校教育振興懇話会」設置、先進地(岩国)視察
 「学校教育振興に関する答申」(一次)、統合が最重要課題
 町議会 先進校視察(大分・郡内)
 11 学校教育振興懇話会
 「学校教育に関する答申」(二次)・中学校の統合について
 住民説明会:中学校統合について町内40ヶ所で開催
 「中学校統合推進委員会」設置
 12 統合中学校建設候補地選定「多磨中学校校地」に決定
 同、登校路ルート選定 幅員5、5m・歩道整備 庁内協議決定

13 県担当課(総務課)と協議

統合校暫定校舎(小川中)の耐力調査(車田建築設計)修繕(協和建設)
 統合スケジュール協議(推進委員会・町)
 先進校視察(福島県)
 統合校 教科教室型、開かれた学校(図書室他)として整備を決定
 学校づくり講演会開催「子どもの夢を育む学校づくり」(福島三春町 井田勝興校長)
 統合中学校基本方針を町・議会・総務常任委員会で協議
 学校づくり資料「こんな中学校をつくりたい」作成
 建設説明会開催(対象:小川、江崎地区教職員・PTA)
 学校管理職会に、統合中学校の運営について研究を諮問
 中学校建設研究委員会設置。構成(PTA4、教職員4、学識経験者1、住民代表(公募)2、中学校同窓会2、行政(施設)1 計14名)建築アドバイザー委嘱(東洋大学教授 長澤 悟)・協議・講演会開催
 建築基本設計・実施設計業者の選定 プロポーザル方式(株 塩見設計)
 アンケート実施「夢影らむ中学校の建設」(児童・生徒・教職員・全町民)
 統合校運営研究会設置(統合準備・統合校の運営)
 建設研究委員会(建設専門部会、学校開放部会設立)40余回開催
 統合推進委員会へ進捗状況報告・協議
 学校づくりフォーラム等に参加(県・豊北町)
 多磨中学校教職員に新しい学校建築計画説明会
 統合中学校の教育推進研究協議
 木のぬくもりのある先進建築学校視察(萩三見小中、宇田小)
 中学校建設構想住民・母親Cへの説明会(江崎・小川)
 スクールバス運行検討(学校・行政・業者)
 統合校校歌作詞・作曲依頼(4/18)田中健二(小郡町在住)
 町内中学校教職員に、学校建設構想説明(2校)
 県教育長に建設構想説明
 先進校視察(町田市立鶴川中、都立六本木中)
 町PTA連絡協議会で中学校建設構想説明
 中学校長(2名)、先進校視察(大洗町立大洗南中、千葉市立打瀬中)
 中学校教頭(2名)先進校視察(旭町立旭中、三春町立桜・沢石、聖籠町立聖籠中)
 建設設計協議(設計業者)
 県学校づくりフォーラム「新しい学校づくり」講演会・協議会 聖籠町 手島教育長、
 学校づくり協議(町)
 町教研研修講話「学校づくりの現状と教職員の意識改革」豊北一中 梅月博文校長
 設計業務委託契約、統合中学校校名選定(公募→学校部会→町教委選考→条例制定=
 ==田万川町立田万川中学校に決定(10/1)
 建設委員会4回
 町議会(全協)学校づくり、基本設計について報告

基本設計 3案からC案を採用(建築面積(校舎付帯施設)2,719㎡)

実施設計委託業務契約

学校建設用地取得契約完了

両中学校開校式、開校式協議

校旗製作契約(佐藤商会)

県建築ヒアリング

統合推進・建設研究委員会合同会議、調整会議

校旗デザイン決定

町教育委員先進校視察(大洗町立大洗南中、千葉市立萱田中)

議会・総務常任委員会経過報告

学校づくり検討会

両中学校開校届け(議会の議決を得て県提出)(12/20)

通学バス業者委託契約(選定業者 防長交通)

15 設計検討会議

中学校づくり報告会(東洋大学教授長澤 悟・県講話)

学校づくり小委員会(学校管理職会)

登校路協議

統合中学校校旗、業者から受け取る

両中学校開校式(3/24)

建設地周辺住民説明会

両中学校開校(3/31)

田万川中学校開校(暫定校舎:旧小川中学校)(4/1)

田万川中学校開校式(4/8)

多磨中学校校舎・旧屋体解体、登校路整備工事、校舎敷地造成(6~8月)

聖籠中校長 坂口 真正校長講演「学校が変わる、学校を変える」

(県公立学校施設整備期成会講演会)

校舎建築業者入札(澤田建設KK;防府市)、施工(2ヵ年事業)(9月~)

新校舎起工式(15年10月7日)

16 建築中の新校舎ウォッチング(16/5/30)

(計画)

16 新校舎竣工(16/11/30)

新校舎に移転(16/12/21~)

現田万川中学校(小川校舎 体育館⇒小川町民体育館として共用予定)

学校設置条例の一部改正(新校舎に移転設置)(17/1/1)

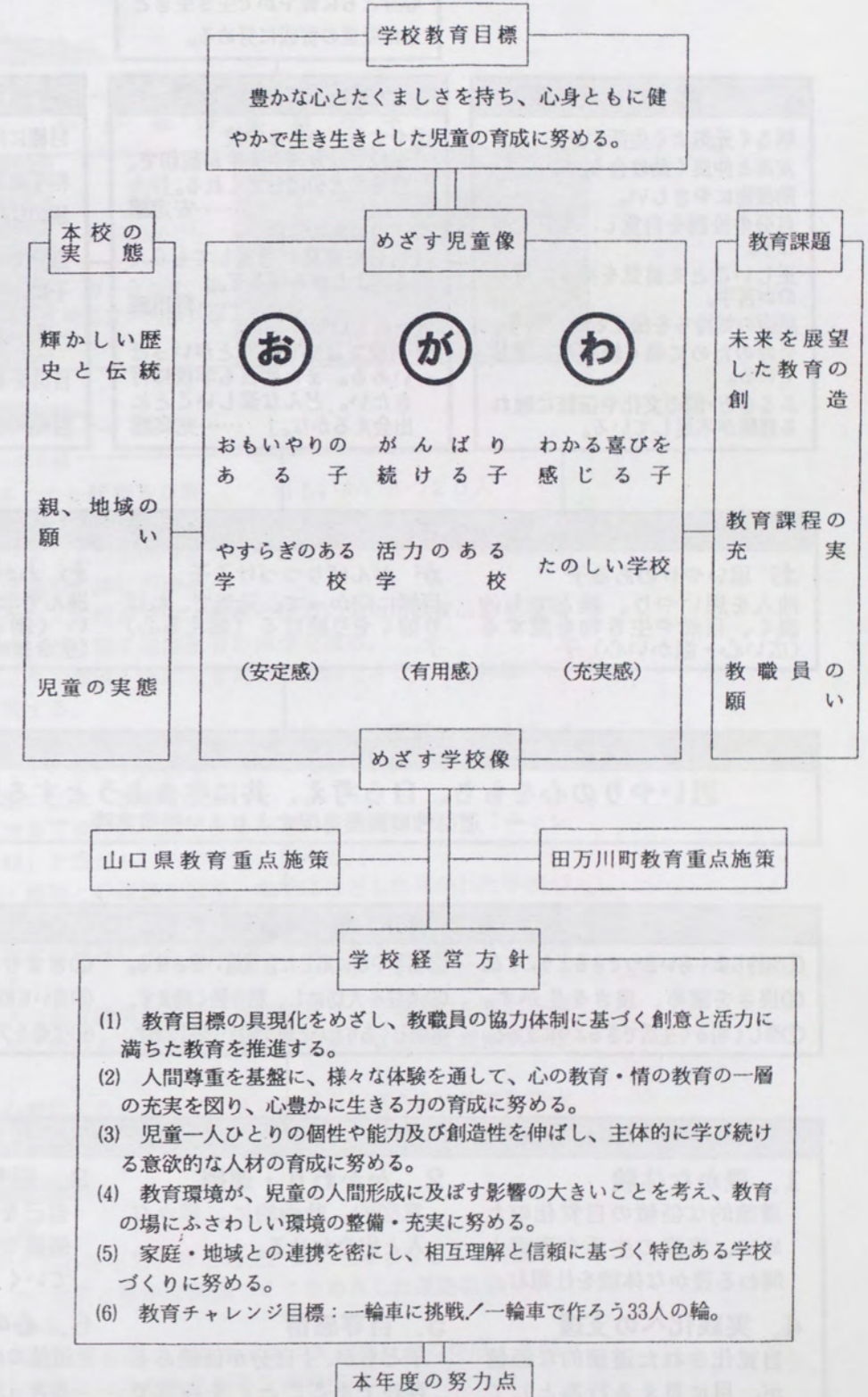
田万川中学校竣工式(17/1/12)

新校舎学校開放開始(路線バス乗り上げ運行開始)

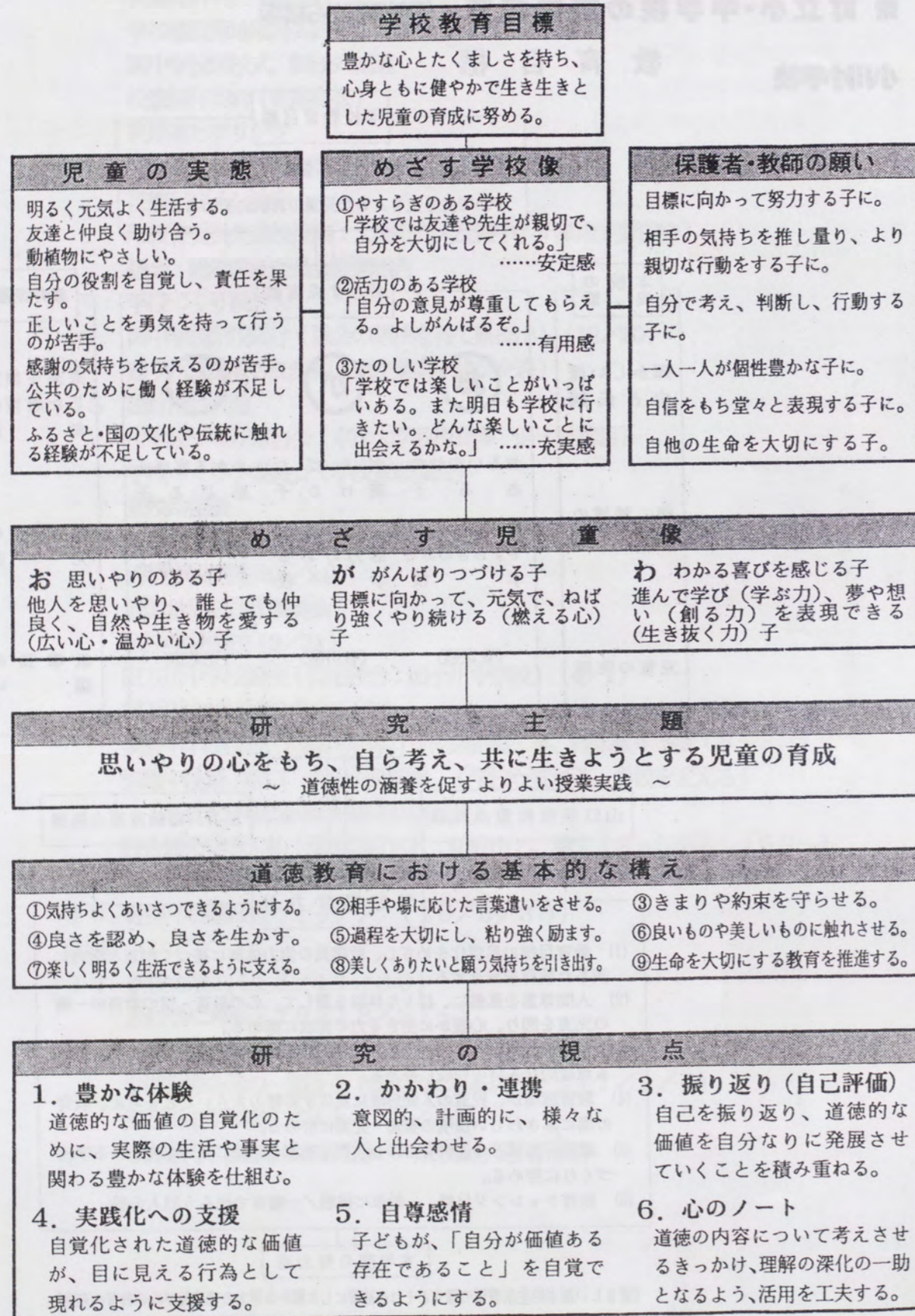
附 町立小・中学校の経営概要 (学校概要から転写)

小川小学校

教育目標



研究の基本構想



多磨小学校 学校教育計画

1. 学校教育目標

夢と希望を抱き、心身ともに健康で、自ら学ぶ意欲とたくましい実践力のある心豊かな児童を育成する。

2. めざす児童像

かがやけ多磨っ子			
か	が	や	け
考える子ども	がんばる子ども	やさしい子ども	元気な子ども
よく考え判断し進んで学習する子ども	力を合わせ、最後までがんばり抜く子ども	礼儀正しく素直で思いやりのある子ども	明るく健康に気をつけ、活気のある子ども

3. 学校経営方針

チャレンジ目標
・さわやか読書50冊 ・明るいあいさつ20人

- 児童一人一人の個性や能力の伸長を図り、たくましい実践力をもつ児童の育成に努める。
- 心豊かな人間性を育み、創意と活力に満ちた教育活動を展開するため、心に響く道徳教育の推進を図る。
- 児童に夢や希望、感動を与えることができるように体験的活動を重視する。
- 確かな学力を保障するために、基礎基本を重視し、わかる、できることの喜びが実感できる学習指導を展開するとともに、指導方法の工夫・改善を図る。
- 学校教育目標の具現化を図るため、数値目標として「チャレンジ目標」を設定し、その達成に努める。
- 家庭・地域との連携を図り、地域に根ざした開かれた学校づくりに努める。(学校評議員会は各学期1回 年3回実施)
- 主体的な取組みによる健康の保持増進を図る健康教育の推進に努める。
- 機能的な教育環境の改善、整備を図り、学習意欲を高める環境づくりに努めるとともに、安心して学べる危機管理体制を確立する。
- 個性を発揮するとともに、互いに協力し高め合う教職員研修に努める。

4. 研究計画

- 研究主題
思いやりの心を持ち、自ら考え、共に生きようとする児童の育成 ～ 自立と豊かな関係づくりをめざした道徳教育 ～
- 研究の重点
 - 総合単元学習を取り入れた道徳年間指導計画の作成・実践・評価と学級における道徳指導計画の作成
 - 心に響く総合単元的な道徳学習の指導法の研修
 - 児童の考えや気持ちを引き出す発問と表現の指導方法の工夫

学校経営の概要

1 学校教育目標

ふるさとを愛し、21世紀を心豊かにたくましく生き抜く生徒の育成

2 校訓

自主 協力 実践

自ら気づき自ら考え 互いの個性を認め合い よりよく判断して実行

3 めざす学校像と生徒像

めざす学校像

夢と希望をもって生き生きと活動する学校
 確かな学力と豊かな心を育ていく学校
 地域を生き、地域から生かされる学校

めざす生徒像

た 確かな学力を身に付けた生徒
 ま 真心をもって行動する生徒
 が がんばって目標を達成する生徒
 わ 私たちの町を誇りに思う生徒

4 学校統合2年目の重点的な取組み

生活面

- 挨拶運動を通して、いつも明るい挨拶が飛び交う学校づくりを目指します。
- お互いを認め合い、支え合う温かな人間関係づくりに特段の配慮を行います。
- 新校舎への円滑なる移行と、施設を生かした特色ある学校づくりに努めます。

学習面

- 「学習の個性化」と「指導の個別化」を強く意識した授業を展開していきます。
- 知識を与える教育から、生徒自らが知恵を学び取る教育への転換を図ります。
- 教科教室型教育の実践研究と学習意欲を喚起する学習空間づくりに努めます。

5 校内研究主題

『自ら考え、自ら学び取る生徒の育成』

～確かな学力の向上をめざす学習形態の工夫～

6 本年度のチャレンジ目標

学びと心の学校づくり

確かな学力の定着

具体的実践項目

豊かな心の育成

具体的実践項目

○個を生かす理解度別授業の積極的推進

(各教科でコース別学習を実施します)

○教科掲示の充実とわかる学習空間の創生

(各教科ごとの掲示教育の充実を図ります)

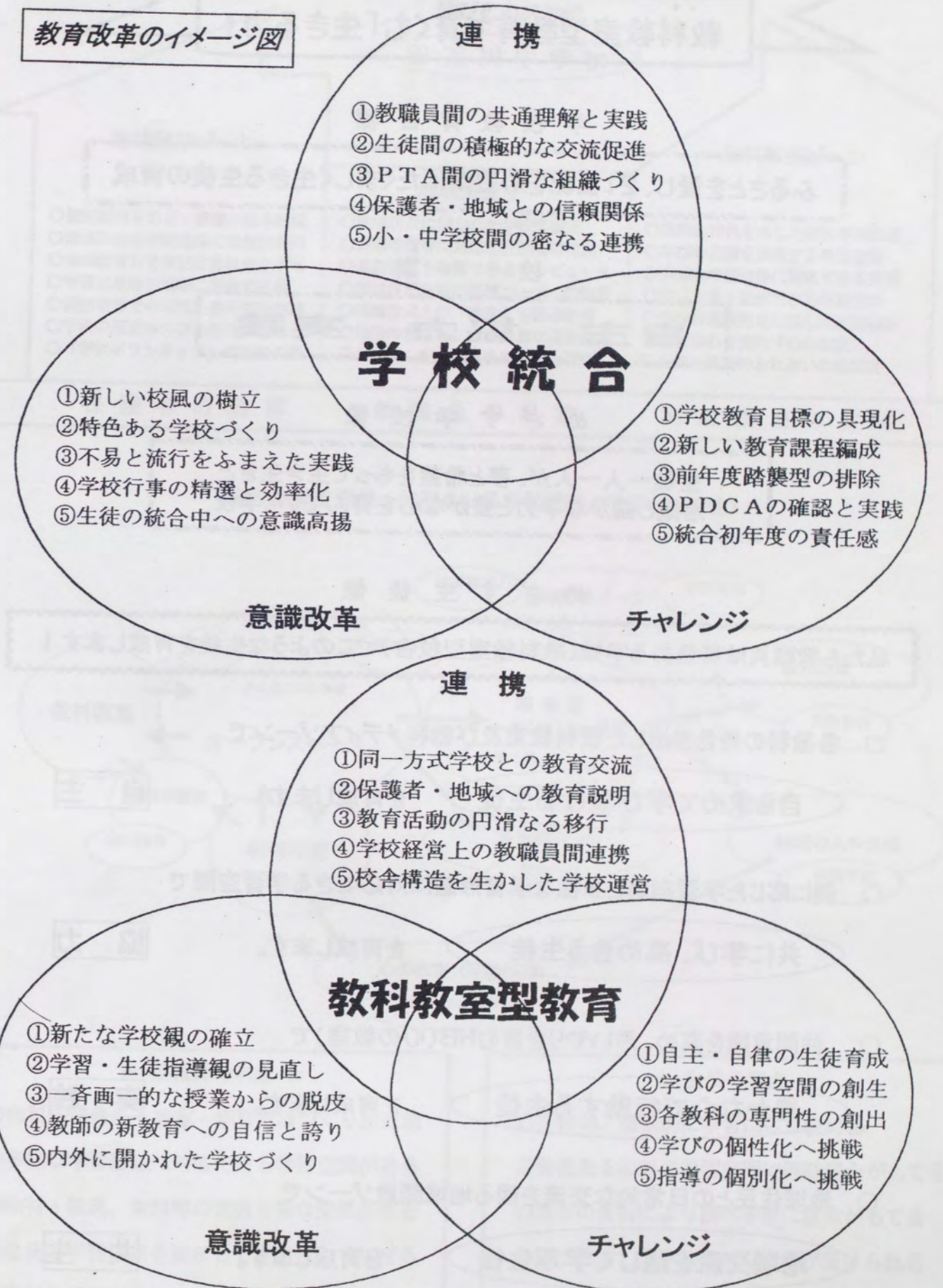
○明るくさわやかな挨拶運動の推進

(全員が明るい挨拶ができるようにします)

○心に深く響く道徳教育の創造と実践

(心を耕す道徳の時間の充実を図ります)

教育改革のイメージ図



教科教室型教育で育む「生きる力」

学校教育目標

ふるさとを愛し、21世紀を心豊かにたくましく生きる生徒の育成

校訓

自主 協力 実践

めざす学校像

生徒一人一人が、夢と希望をもって生き生きと活動し確かな学力と豊かな心を育てていく学校

めざす生徒像

私たち教職員は特色ある学校(教科教室型校舎)でこのような生徒を育成します！

- 各教科の特色を出した教科教室及び教科メディアゾーンで

自ら求めて学び続ける生徒 を育成します。

自主

- 個に応じた学習指導と多様な学習形態に対応できる学習空間で

共に学び、高め合う生徒 を育成します。

協力

- 仲間意識を高め、思いやりを育むHB(心の教室)で

豊かな心で行動する生徒 を育成します。

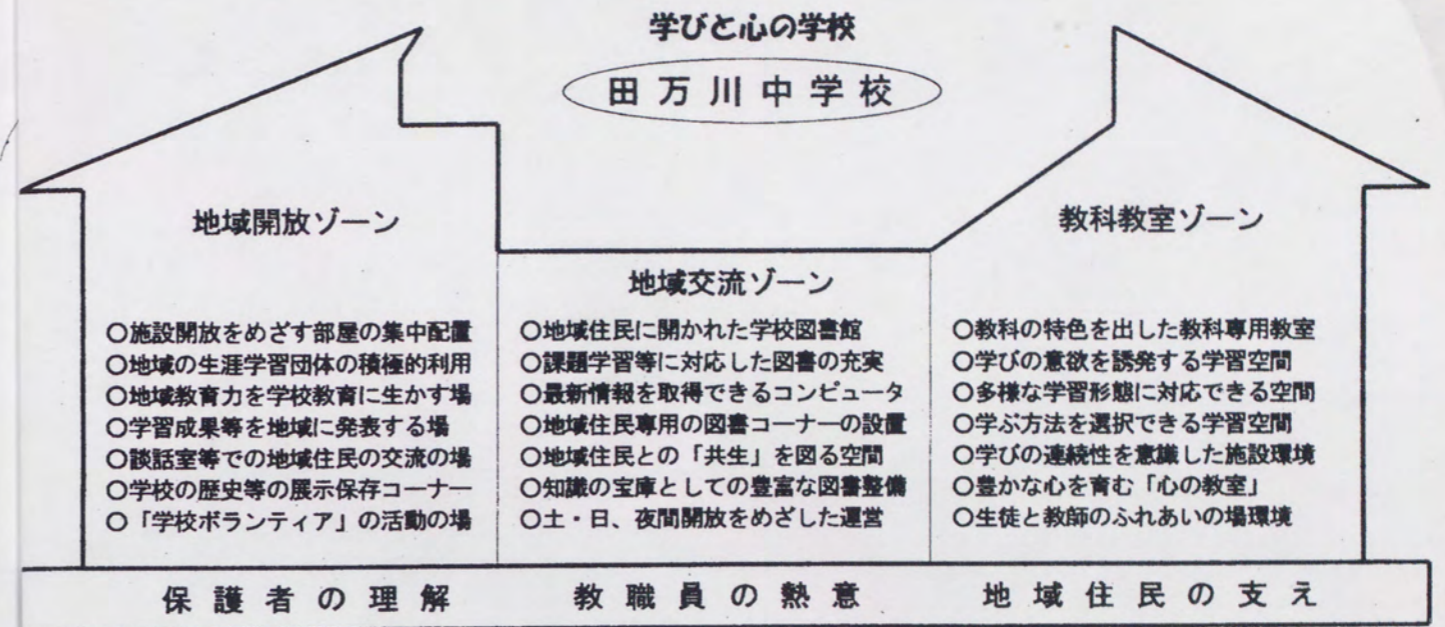
実践

- 地域住民との日常的な交流を図る地域開放ゾーンで

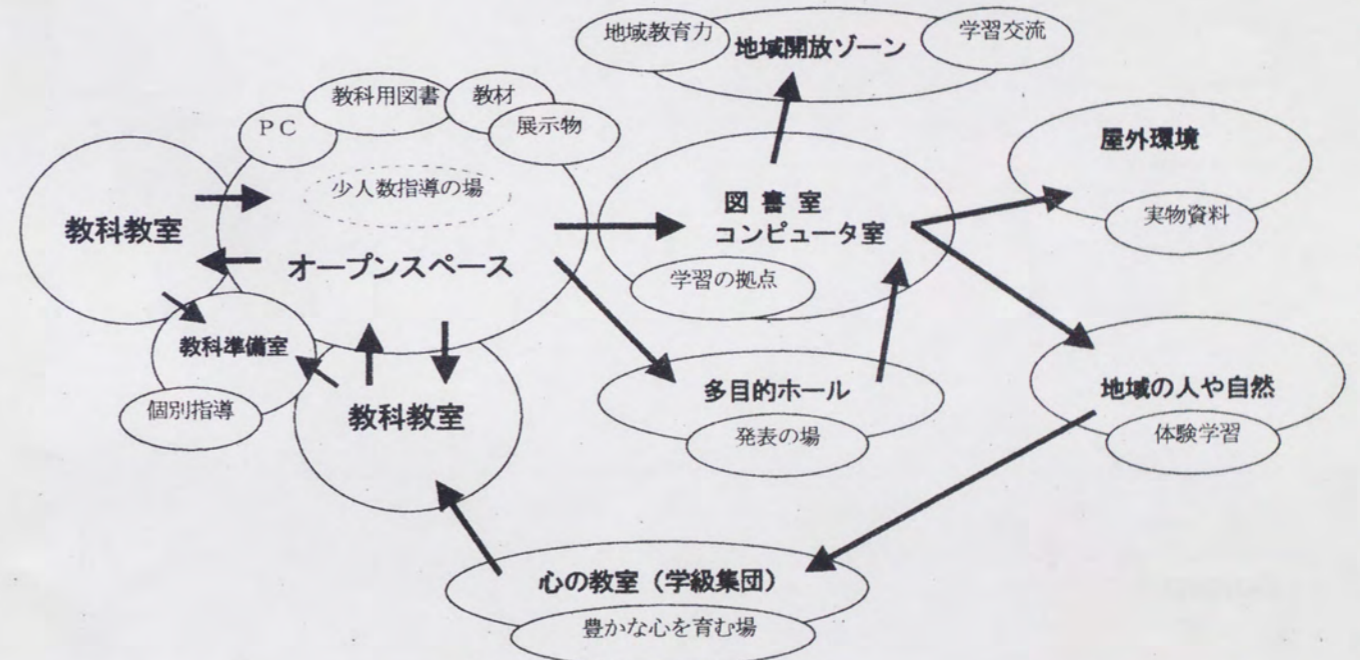
地域交流を通して学ぶ生徒 を育成します。

共生

田万川中学校新校舎の学校教育理念の概念図



学びの意欲を誘発・発展させる学習環境(学びの連続性)

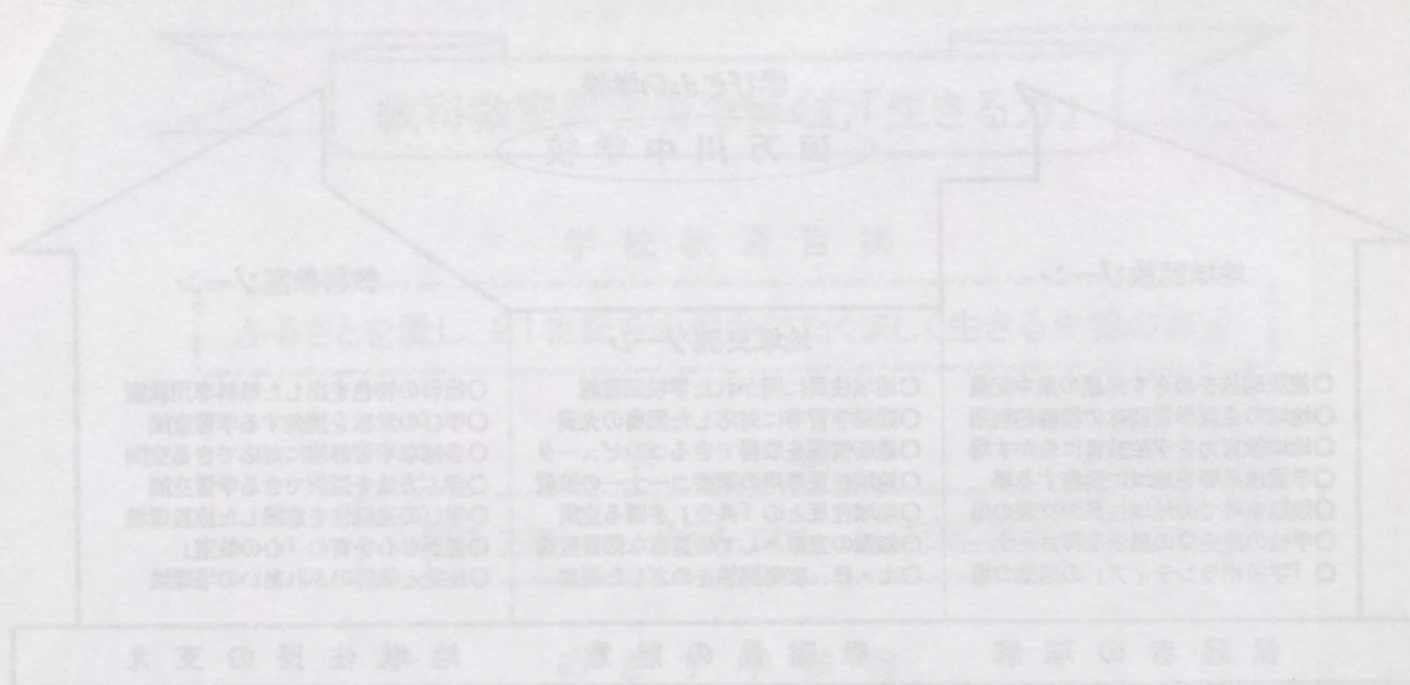


★ 教職員の利点 ★

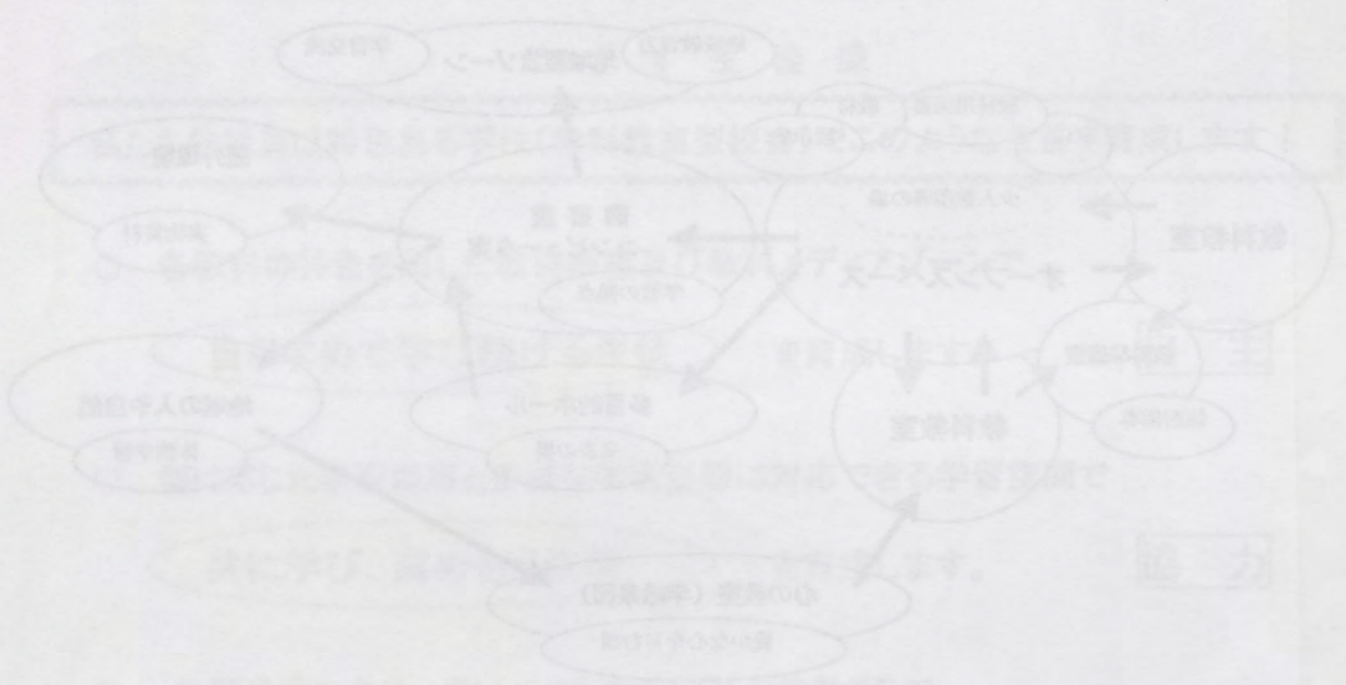
- 教科の特色ある教室・学習環境づくりが可能
- 多様な学習形態に対応できる学習空間がある
- 教材・教具、資料等の常設可能な空間がある
- 生徒の学習成果を展示して意欲化につなげる
- 教科準備室が生徒とのふれあいの場となる

★ 生徒の利点 ★

- 主体的、意欲的に学習に取り組める
- 特色ある教科の学習空間で興味関心をもてる
- 真近の資料により調べ学習に意欲がもてる
- 個に対応したきめ細かな指導が受けられる
- クラス意識を育む「心の教室」がある



（生活力）の育成を目指す



★ 基礎学力の育成 ★

○基礎知識・技能の習得
 ○主体的に学習に取り組む態度の育成
 ○自ら学習する意欲・関心の醸成
 ○学習の楽しさ・面白さの体験
 ○学習の成果を積極的に発表・発表する態度の育成

★ 生活力の育成 ★

○主体的に学習に取り組む態度の育成
 ○自ら学習する意欲・関心の醸成
 ○学習の楽しさ・面白さの体験
 ○学習の成果を積極的に発表・発表する態度の育成

